

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 旭ポリスライダー		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0005 大阪府大阪市北区中之島三丁目 3 番 3 号	
本票作成	部署名：環境管理責任者				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック成型品の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山久世工場		岡山県真庭市三崎 8 6 0 - 2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 25 年度)
	6,796 t CO ₂	7,861 t CO ₂	6,116 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	岡山久世工場	7,861 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 25 年度 (1 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 6.4 %	10.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25) 年度	目標年度
		9.784 t CO ₂ / (千万個)	10.415 t CO ₂ / (千万個)	8.806 t CO ₂ / (千万個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

温室効果ガスの削減目標は達成できていない。ただし、弊社の使用するエネルギーの90%以上は電力であり、電力に係る排出係数の変動により結果が変動する。平成24年度に対し、電力に係る変動係数が10%以上高くなっていることがその理由であると考え。 (0.000657→0.000738tco2/kWh) 平成25年度の原油換算における弊社の生産数量当たりの消費エネルギーで言えば5%低下している(省エネ法定期報告書のデータ)ことから、排出係数が変わらなかったとすれば実際の削減率は約5%であったと考えられる。サイクルタイムの短縮も一気に進めることができず、昨年設定した目標削減率が高すぎたと考える。

【推進体制】

経営陣と現場が定期的に品質改善や効率的生産(採算性向上)にかかわる会議を開催し、エネルギー消費(温室効果ガス排出)の改善や無理無駄の削減に取り組んでいる。経営陣と現場が話し合うことによって、工場全体として効率的生産の実現がタイムリーに進められている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山久世工場	(平成25年度実施分) 1. 成型サイクル短縮の水平展開を継続する。 2. チラーユニットを高効率インバータータイプへ更新、稼働を開始した。 (今後実施予定分) 1. 射出成型機更新(省エネタイプ、サイクル短縮) → 12kℓ(原油換算)削減予定 2. 圧縮空気のエアドライヤーを省エネタイプに更新 → 53kℓ(原油換算)削減予定 3. LPG強制気化装置の最新型への更新 → 特に省エネは期待できないが、設備老朽化による漏洩等を防止できる。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

弊社では、現場だけでなく、経営陣も参加して省エネ(採算性、品質向上)に取り組んでいる。経営陣も参加して取り組みを行っているため、必要な対策をタイムリーに実施できる。